

～東日本大震災・福島原発事故から10年～

常磐線全線開通から1年

働く私たちが「安全労働」「健康労働」

「新たなエネルギー政策」を考える

オンラインシンポジウム



《シンポジウム概要》

【第1部】

常磐線全線開通から1年！働く人・利用者の

「安全」と「健康」は守られているのか！？

(低線量内部被ばくの危険性について考える)

【第2部】

地域と共に目指す「エネルギー政策」

(脱炭素社会)の未来！

地球環境にやさしい交通政策の実現と

「街」の復興デザインを福島から描く

日時:2021年3月20日(土)14時から

場所:いわき産業創造館ラト7.6F企画展示ホール

参加費:無料 (当日はZOOMでのオンライン配信をおこないます)

参加される皆様へ

※コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの参加をお願いします。(詳細は裏面をご覧ください)

日本輸送サービス労働組合連合会
JAPAN TRANSPORT SERVICE WORKERS UNIONS





2021年3月20日(土)

いわき産業創造館ラトブ6F 企画展示ホール

「常磐線全線開通から一年！働く私たちが『安全労働』

『健康労働』『新たなエネルギー政策』を考える

オンラインシンポジウムを開催します。

原発事故が起きた福島原発の近くを走行する常磐線は、 本当に安全なの？の問題意識から出発した。

みなさん、初めまして。私たちは、JR 東日本で働く社員で構成している労働組合、
「日本輸送サービス労働組合連合会」です。

私たちは、今回、初めてシンポジウムを行います。チェルノブイリ以来の原発事故が
起きた福島で、「帰還困難区域」において常磐線が全線開通しましたが、『乗客と働く
私たちは本当に安全か？』という疑問から出発し、常磐線の乗務員だからできた検証
データを用いて、常磐線の安全性はもとより、未来の鉄道の在り方について考えてい
くシンポジウムです。各分野のプロフェッショナルもお招きして、今後の政策提言を
行います！

JR で働く私たちならではの視点で地域へ、社会へ、『レール』をつなげたい、そん
な思いを伝えたい！！



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を応援しています。

【参加方法】

オンラインシンポジウムは

【ZOOM】

で配信し

ます！どなたでもご参加いた
だけます！

※当日は下記のミーティング ID
でアクセスしてください。

ID:842 5265 9413

↓ミーティング参加用 QR コード



パネルディスカッション参加予定者

京都大学名誉教授

山田 耕作様

環境エネルギー政策研究所

所長 飯田 哲也様

双葉町会議員

菅野 博紀様

※都合により変更となる場合があります。

日本輸送サービス

労働組合連合会

〒110-0015

東京都台東区東上野2丁目10-2
0東上野2丁目ビル202号室

TEL 03-6803-2680

e-mail:main@jrsu.org